

未来デザイン ワークショップ (中央・東エリア第3回) 参加者アンケート 集計結果

開催概要

- 開催日時：令和2年2月9日（日）13：30～15：45
- 開催場所：生涯学習総合センター 多目的ホール
- 参加者数：24名
- 主 催：会津若松市企画政策部企画調整課

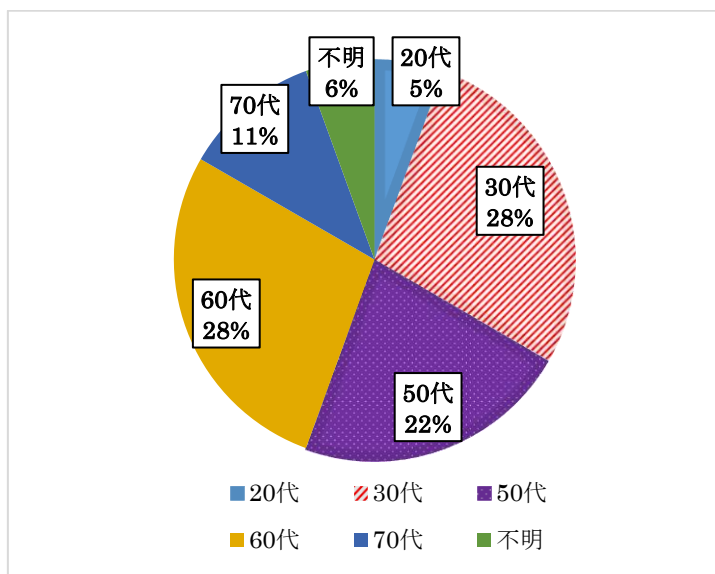
1 アンケート回答率

	回答数	参加者数	回答率 (%)
人数	18	24	75.0

2 性別

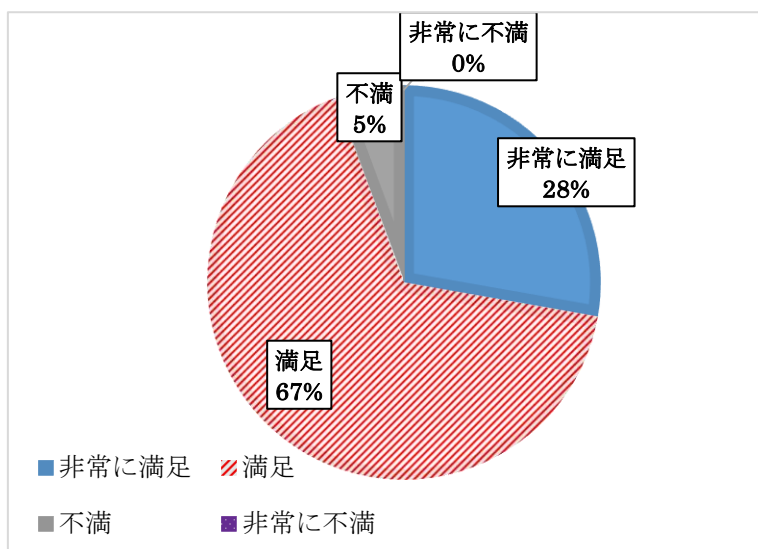
	男	女	合計
人数	9	9	18

3 年齢



	20 代	30 代	50 代	60 代	70 代	不明	合計
人数	1	5	4	5	2	1	18

4 ワークショップの満足度とその理由を教えてください。



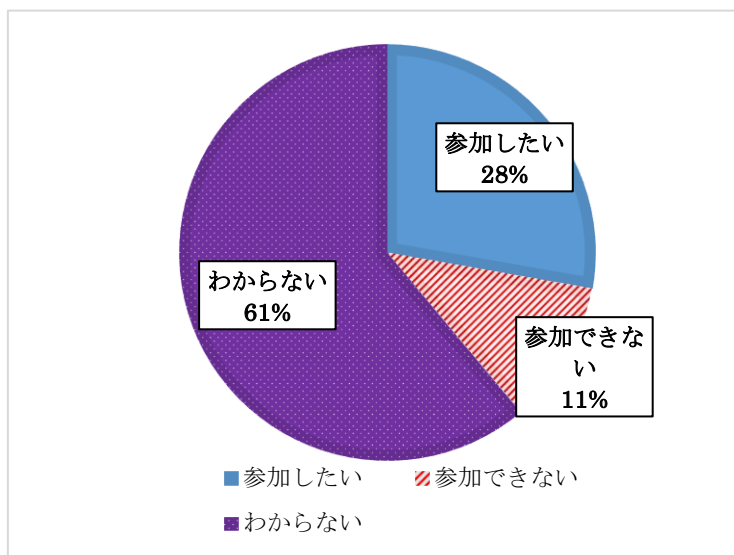
	非常に満足	満足	不満	非常に不満	合計
人数	5	12	1	0	18

【理由】

- ・少し目がさめました。
- ・東山地区の未来が見える様で良かった。
- ・個々のいろんな意見が聞けて参考になる。
- ・意外と参加人数が少なくびっくりです。自分で出来る・参加し実行出来る事が少なく、残念に思う処が多々あります。
- ・地域の課題について、あらためて考える良いきっかけになった。
- ・地域の課題が分かり、地域によって違いがあったり、同じような課題があったり、自分が住んでいる地域について改めて考える良いきっかけになりました。
- ・未来の会津若松市に非常に楽しみになってきました。
- ・自分に何ができるか、何をしたいか、どうなりたいかを気づかせてもらいました。一緒に考える仲間が必要です。
- ・考える場があるのはいいことだと思ったし、同じ地区にどういう考えをもった方がいるのかがわかったのはよかった。
- ・各地区の課題があり難しい。将来のあり方に若い人の考えを入れたい。公共の建物の生かし方、及びあり方について意見を聞きたかった（田島地区のあり方に参考になる）。

- ・地区の課題、誰が何をできるのか、将来を考えながらアイデアを生み出す難しさを実感しました。ふだんから少しずつ考えたいです。
- ・外の地域からの参加であったが、市民の生の声が聞けて良かった。自分の街にも参考にしたいので、会津若松の話を取り入れたい。
- ・地域の課題や、どうしていきりたいか、自分なら何ができるか、考えるきっかけ作りになった。同じ地域の方、他の地域の方の意見を知ることができて良かった。
- ・幅広い検討も大切だが、目的・目標が具体的に進まずぼやとした集まりになっていると思った。今後の具体的な取り組みが重要と思う。
- ・ファシリテーターの皆さん、グラフィックレコーダーの皆さんありがとうございました。グラフィックレコーディングだとふりかえり易いですね。
- ・第1回のワークショップで他県のことですが、町内会で私有地を提供して、狭い道路を広げた事例を話されていましたが、その際の固定資産税は免除になるのですか、寄付した分、不動産鑑定士に調査を依頼した料金は誰が負担するのですか。20年後の姿を考えて、今何をやるべきか、どうすればすばらしい20年を迎えることが出来るのか、大変良かったです。

5 成果報告会（5/9）へのご意向を教えてください。



	参加したい	参加できない	わからない	合計
人数	5	2	11	18

6 今後のワークショップ開催についての提案、意見等自由にご記入ください。

- ・市民としてなんとなく会津が好きなので、満足して生きてきましたが、1人1人が何かやらなければ良くないのですね。
- ・若い人達が安心して暮らせる様になれば良いと思う。
- ・中央・東エリアに3回参加させていただきました。各地区の参加者が少なく、残念に思います。やはり、危機感がないように思えます。
- ・市議会議員さんの参加も求む。
- ・世代によって意見がちがうため、様々な世代の人に参加してもらえたらなお良いと思いました。
- ・企画・運営等おつかれ様でした。
- ・参考になりました。
- ・20年後を考えた時、これから市が取りかかろうとしている施設についても、意見や希望・要望を伝えることができる場であれば良かったと思う。まだ間に合うのであれば。できあがってしまってからでは遅いので!!初回にそういう場ではないと言われた。その場合は、陳情・請願を…と。
- ・若い人が働ける場を国内に設けるべきと考えます。生産・製造の場を中国から日本国内へ、トヨタの製造工場が会津に建設されるそうですが、国内にもっと増やしていただきたいと考えます。何も行動しなければ何も変わらないでしょうし、こういう会が大切・必要なのだと思いました。ありがとうございました。